



補習校だより No. 14 (通算 98 号)

文責 大抜

Home page ; miamihoshuko.org E-mail : hoshuko@bellsouth.net Tel/Fax : 305-225-6390

平和の大切さを受け継ごう

先週は、夏休み明けの最初の授業日。数日前からこの日の朝には、トロピカルストーム(エミリー)がマイアミに近づくとこの予報が出ていて警戒するようにとの事でしたが、朝から曇り空ながら太陽の光も見え、よい天気となりました。マイアミ特有の猛烈なスコールは体験していても、ハリケーンには遭遇したことがない私ですので、事前の情報収集に努めましたが、この朝は、何もなく、まずは一安心。久しぶりに登校して来た子どもたちと元気に挨拶を交わしました。



遊び場風景(中庭)

朝の全校朝礼室に並んだ子どもたち、笑顔いっぱい校歌を歌ってこの日がスタートです。私は校長の話として「今日8月6日は、66回目の原爆の日です」と切り出しました。原爆の日を風化させず、次世代に育つ子どもたちに平和の大切さをしっかりと受け継いでほしいと、この日に夏休み登校日を設け、取り組んでいる日本の学校も多くあります。海外で暮らす補習校の子どもたちも共通の願いとして根付いてほしいと思います。

私は、原爆の写真を見せながら核爆発による放射能の脅威を話し、引き続き、東日本大震災による放射能汚染の話の続けました。日本に一時帰国した子どもたちも身近に感じていた原発事故の話、原爆の日の話は今もその脅威がつながっている事で、低学年の子どもたちも真剣に話を聞いていたのが、とても印象的でした。

東日本大震災の日から5ヶ月近くになりますが、これまでに大震災の支援活動として生徒会が取り組んだ義援金は、約\$1185にもなりました。自分たちのお小遣いとお手伝いで貯めたお金を自分の工夫した貯金箱にいれ、持ち寄った子どもたちの真心の義援金です。PTA や先生方の支援活動による義援金と併せて、被災地石巻市の被災された学校に学校の復旧のために活用していただく予定です。そして、その中で、少しでも被災地の子どもたちと交流し、互いの様子を知り、励ましあい、理解を深めるきっかけを作ることが出来ればと思っています。



「校長の授業参観(中3)」

緊急 8月27日 臨時総会です。ご出席を！

運営委員会の役員交代に伴う臨時総会です。皆様のご出席をお願いします。なお、ご欠席の場合は、必ず委任状の提出をお願いします。総会終了後、引き続き、運営委員会では、特別報告「被災地の現場に入って」(仮)と題して、6月当初、宮城県石巻市に行かれた提嶋 PTA 会長からのご報告を予定しています。是非、ご参加を！

運営委員会代表会長 桑野康介